



AMERICAN AIRSOFT FACTORY JAPAN AR15

電動ブローバックエアソフトガン

取扱説明書

COMMERCIAL/FEDERAL モデル共通

FCS バージョン 2.0 MADE IN USA

2020 年 4 月改訂版

この度は AMERICAN AIRSOFT FACTORY（以下 AAF）製電動ガンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。末永くお使いいただくために、本書を必ずお読みになりご使用ください。

【映像版オンラインマニュアル】

■ AAF JAPAN 公式チャンネル ■

<https://www.youtube.com/channel/UCxwjJDnJJ7ZrLUBTvkh3bjg>



- 対象年齢 18 歳以上の製品です。
- この製品は競技用です。不注意や使用方法を誤るとケガをする恐れがあります。

【銃器規格】

所持に特別な許可を必要としないエアソフトガン(玩具)です。銃を模して造られていますので状況により他人に誤解を与える可能性があることを十分にご理解ください。持ち運ぶ際はケースに入れ、銃としての形が分からないようにしてください。冗談やいたずら、軽率または悪意ある使用は法律により罰せられます。

【装填管理】

使用しない時はマガジンとバッテリーを外し、銃本体に BB 弾が残っていないことを確認してください。銃を扱う際は常に BB 弾が装填されている可能性を考え、細心の注意を払ってください。

【銃口管理】

保管、使用時を問わず銃口は常に安全な方向に向けてください。競技以外で人を狙ったり、動物や当たると破損する物に向けてはいけません。銃口を覗いてはいけません。

【射撃管理】

発射前は周囲の安全を確認し、発射の直前までトリガーに指をかけないでください。発射前・発射後はセレクターをセーフティーモードにしてください。

【目の保護】

使用する際はシューティンググラスなどで目の保護を行ってください。必ずエアソフトガン用の強度基準を満たした製品を使用してください。

【気象条件】

過度な砂、ほこり、泥、雨、雪などの悪条件下で使用すると銃が破損する恐れがあります。精密機器ですので発射機構内に異物を入れないでください。バッテリーを濡れた手などで扱わないでください。

1.バッテリーの装着



ストックを取り外しバッファチューブ内のケーブルにバッテリーを接続します。

注  意

バッテリーは付属の「nano-tech Lipo バッテリー1.2 11.1V 1200mAh 25-50C(AAF 指定品)」を使用してください。バッテリーの指定は「11.1V 25-50C」もしくは「11.1V 20-40C」です。指定バッテリー以外の使用は作動不良や故障、火災の原因となりますので絶対におやめください。本製品は電子部品を搭載していますので、バッテリーを繋いだらすぐに放電が始まります。作動させなくても電力を消費しますので必ず使用の直前にバッテリーを繋いでください。使用后、銃の保管中は必ずバッテリーを外してください。

2.プリコック

AAFAR15 は常にメインスプリングを圧縮した状態にしておくプリコックという機構を採用しています。トリガーを引いてから弾が発射される時間が短縮され、素早い射撃が可能になります。使用前にプリコックを行ってください。

- (1)セレクターを「SEMI」に入れます。
- (2)トリガーを1回引き、空撃ちしてください。※ボルトストップがかかります。
- (3)ボルトリリースボタンを押しボルトを前身させてください。
- (4)セレクターを「SAFE」に入れます。

3.マガジンの装着

マガジンを装着します。スプリング給弾式のスタンダードマガジン規格に適合しているものを使用してください。推奨マガジンは付属の「ブルーボックス 140 連マガジン」です。給弾されないなど AAFAR15 との相性が悪い場合は推奨マガジンを使用してください。

注  意

BB 弾は東京マルイ・GALLOP・G&G いずれかの 0.25g を使用してください。これら以外を使用しますと弾詰まりや適切な性能が得られない場合があります。

4.初弾装填

チャージングハンドルを引いて初弾を装填してください。

注  意



チャンバー内が空(パッキンが BB 弾を保持していない)であることを確認して初弾を装填してください。チャンバーに弾装填がされ、マガジンを装着した状態でチャージングハンドルを引くと 2 重装填となり AAFAR15 の故障の原因となります。

5.射撃

- (1)セレクターを「SEMI」または「FULL」に入れます。
 - (2)トリガーを引くとBB弾が発射されます。
※初期設定では「SEMI」でセミオート、「FULL」で3バースト射撃になります。
 - (3)使用後はセレクターを「SAFE」に入れてください。
-

6.リロード

マガジンの残弾がなくなるとボルトストップがかかり自動的に停止します。

- (1)マガジンキャッチボタンを押しマガジンを外します。
 - (2)予備マガジンを装着します。
 - (3)ボルトリリースボタンを押すとボルトが前進し射撃可能になります。
 - (4)「5.射撃」の手順で射撃を再開します。
-

7.射撃モードの変更

好みに応じて射撃モードの変更が可能です。

- (1)マガジンを外しチャンバーにBB弾が残っていないことを確認します。
- (2)セレクターを「SEMI」に入れトリガーを1回引きます。
- (3)ボルトストップがかかりホールドオープン状態になります。
- (4)バッテリーを外し、再度接続します。
- (5)セレクターが「SEMI」の状態ではトリガーを引き、そのまま引いたままにします。
- (6)モーターが“ジツ”という音と共に振動します。振動回数によって以下の通りモードが切り替わっていきます。

1回：セミオート/3バースト

2回：セミオートオンリー

3回：セミオート/フルオート

4回：セミオートオンリー1%ジャム(FEDERALモデルのみ)

5回：セミオートオンリー3%ジャム(FEDERALモデルのみ)

6回：セミオートオンリー5%ジャム(FEDERALモデルのみ)

7回：セミオートオンリー50%ジャム(FEDERALモデルのみ)

- (6)設定したいモードでトリガーを離します。
- (7)ボルトリリースボタンを押してボルトを前進させてください。これでモード設定が完了します。
※初期状態はセミオート/3バーストです。

8.ジャムモード(FEDERAL モデルのみ)

ジャムモードは訓練用の射撃モードで AAFAR15 に意図的にジャム(作動不良)状態を再現し、その復旧操作を行うギミックです。射撃中に一定の確率で作動が停止します。

(1)「7.射撃モードの変更」の手順で射撃モードを 4 回～7 回のいずれかに設定します。

(2)射撃中にランダムに作動が停止します。トリガーを引いても何も反応しません。

※ホールドオープンはしません。ホールドオープンして停止した場合はジャムギミックではなく残弾 0 です。

(3)セレクターを「SAFE」に入れます。

(4)マガジンを外します。

(5)チャージングハンドルを 2 回引きます。これでジャム解除になります。

(6)マガジンを装着します。

(7)セレクターを「SEMI」に入れ射撃を再開します。

※ジャムの発生率はランダムのためジャムを解除した直後にジャムが発生する場合があります。この場合、1 回も撃てずに作動が止まりますが故障ではありません。

注  意

ジャムモードはチャージングハンドルを引く回数が増えるため内部ユニットパーツの消耗が早くなります。定期的なメーカーメンテナンスをお勧めします。メンテナンスはサポートセンターまでご連絡ください。

9.プリコック解除

使用後の保管前、もしくは長時間使用しない場合はプリコック解除を行ってください。

(1)全弾を撃ち尽くしてボルトストップをかけホールドオープン状態にしてください。

(2)マガジンを外しチャンバーに BB 弾が残っていないことを確認します。

(3)ボルトリリースボタンを押しボルトを前進させてください。

(4)セレクターを「SEMI」に入れます。

(5)ボルトリリースボタンを押しながらトリガーを引き、そのまま 15 秒引いたままにします。

※この際 1 回空撃ちになりますので十分ご注意ください

(6)“バチン”という音がしたらスプリングが開放されプリコック解除は完了です。

注  意

プリコックを解除せずに保管するとスプリングが圧縮された状態で長期間放置することになり、故障の原因やスプリングの寿命を縮めます。

10.アラート各種

AAFAR15 は各種異常を検知する機能と安全対策が実装されています。

【モーター焼き付き防止機能】

射撃毎にブローバックする関係上、フルオート射撃はモーターに負荷がかかりやすい構造になっています。モーター焼き付き防止のためフルオートで 30 発連射するとモーターが 5 回振動し作動がストップします。その後 4 秒間射撃が不可能となり、再びモーターが 7 回振動すると射撃が可能になります。

【ローバッテリー・低電圧検知】

バッテリーの残量が少なくなると射撃中にモーターが数回振動します。その後バッテリーの電圧が 10.5V 以下になると電子回路保護のため作動が停止します。以降はセレクターがどのポジションでも一切射撃できずトリガーを引いてもモーターが 5～9 回振動するだけになります。速やかにバッテリーの交換を行ってください。充電量が少ないバッテリーのほか、適切でないバッテリーを接続した場合も同様に作動しません。無理に動かし続けると最悪の場合バッテリーの発火、爆発を引き起こす可能性があります。

【ボルト異物噛みこみ検知】

AAFAR15 にはボルトの位置を検知するセンサーが付いており、ブローバック中にボルトの可動部に異物(BB 弾・砂利など)が混入し正常にブローバックできないと判断された場合は作動が停止します。テイクダウンなどを行って異物を除去してください。異物を除去しないまま無理にボルトを動かすと弾詰まりや故障の原因になります。

【緊急停止解除】

異物の噛みこみや何らかの原因でボルトが中途半端な位置(真ん中など)で止まってしまった場合、ボルトを強制的に前進させて正しい位置に戻す機能です。

- (1)セレクターを「SAFE」に入れます。
- (2)トリガーを 7～30 秒間引き続けます。
- (3)モーターが振動しボルトを強制的に作動させます。

注  意

必ず異物を除去した後に使用してください。異物が残ったままボルトを強制的に前進させると内部ユニットが破損します。

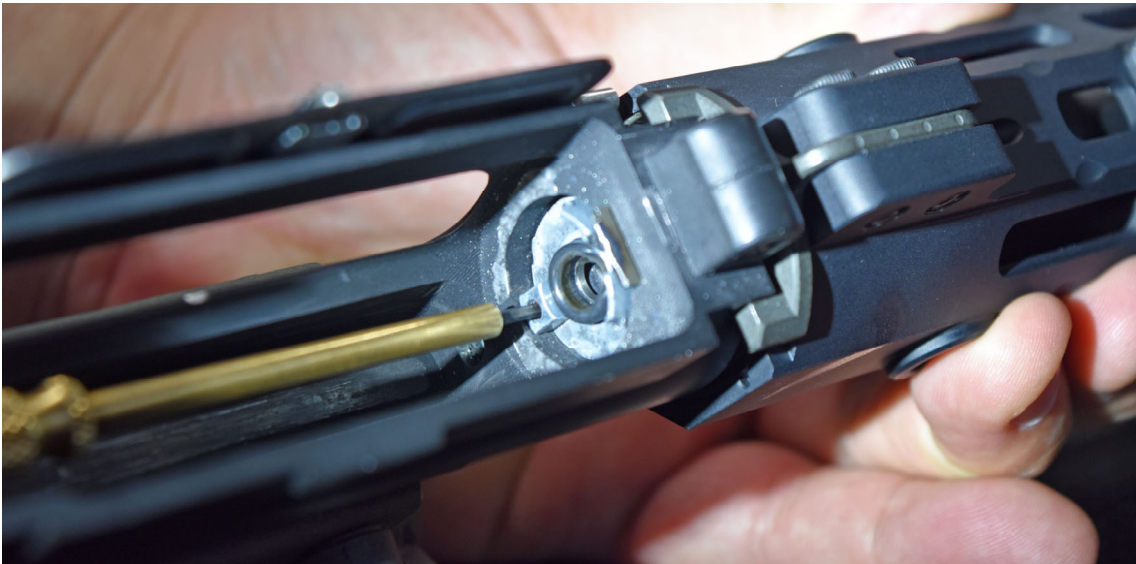
11. テイクダウン・HOPUP 調整





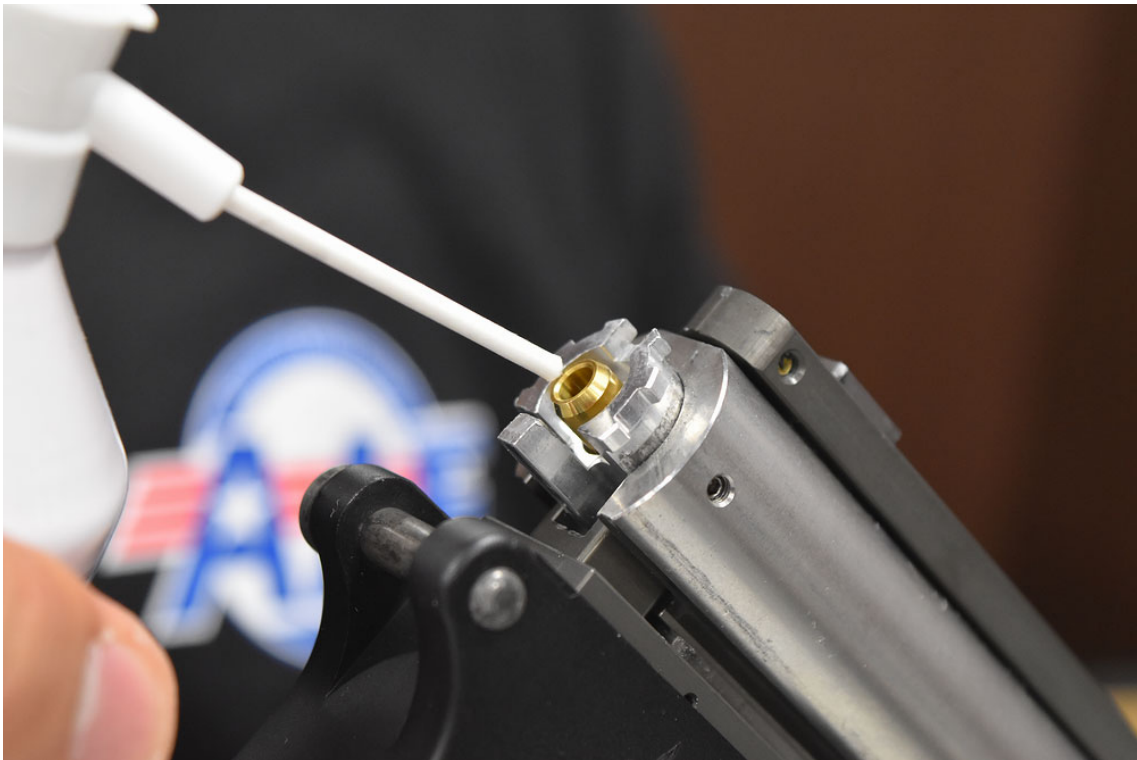
【テイクダウン】

- (1)ピボットピン(アッパーとローアの接続部)を押す※最後まで抜かないように気をつけてください。
- (2)アッパーとローアを引き抜く。
- (3)チャージングハンドルを外す。



【HOPUP 調整】

パッキン上部の穴に付属の六角レンチを差し込み左右に回すことでHOPUPの調整が可能です。
HOPUP をかけすぎると弾詰まりを起こし故障の原因になります。
※HOPUP は出荷時に最適な状態に設定してあります。



【ボルト・ノズルメンテナンス】

ボルト周辺は可動部になっており汚れやすい箇所です。適宜綿棒などで汚れを取り除き、ボルトのノズルは定期的にエアソフトガン用のシリコンメンテナンススプレーを軽く塗布してください。

12.故障かな？と思ったら

使用中に異常を感じた場合は直ちに中止し、販売店もしくは総代理店にご連絡ください。



【AAF JAPAN 日本総代理店】

SPECTRE SIGNS GEAR

〒135-0064 東京都江東区青海 2-7-4

バーミリオンインターナショナル株式会社

MAIL: info@s-signs.jp